

＼機能性に優れ環境に優しい木製水槽／



日本木槽木管 株式会社 新城工場

木槽の製造

所在地 新城市八束穂564-2 TEL 0536-25-1465



日本で唯一「木槽」を作る会社

日本木槽木管株式会社の新城工場では、国内で唯一、木製の貯水タンク「木槽」を製造しています。大きいものでは直径が10mを超える巨大な木槽もあり、ホテルやマンション、病院、超高層ビルなど、大型の施設を中心に全国に800基以上を作ってきました。最近では、ウイスキーブームの影響で、ウイスキー製造用に使う木槽の注文も増えてきています。



木槽の歴史

昔からヨーロッパでは、貯水や酒の製造に利用されてきました。ヨーロッパからの移民によりアメリカでも広く普及しており、西部劇映画などにもよく登場します。日本では工業の分野で、金属製の容器では保存できない硫酸や塩酸などの薬液を貯蔵するタンクとして活用されました。



「木管」ってなに？

神奈川県横浜市に本社のある日本木槽木管は、今から約110年前、大正元年創業の歴史ある会社です。当初は水道管の製造を行っており、まだステンレスやプラスチック素材がない当時は、木を使って水道管を作っていたそうです。社名にある「木管」は創業時の社名「大日本水道木管株式会社」が由来です。

身边にある「木槽」を見に行こう!



みんなの身近なところでは、新城市役所と
道の駅もくる新城に設置されているよ。
立ち寄った際にどこにあるか探してみよう!

新城市工場 工場長
平川 政治さん

最近では全国の自治体で、地元の木を使つ
て木槽を設置するところが増えてきました。
新城市内の木槽は三河材を使っていますよ。



全国にあるいろいろな木槽

空港の巨大木槽

羽田空港にある、直径10m、
周囲の長さが33mにもなる
巨大木槽。空港を利用する人
の飲み水をはじめ、生活用水
の全てをまかなっています。



おいしい醤油づくり

大分醤油協業組合では、醤
油を作る諸味の熟成に木槽
を活用しています。木槽に変
えてから、風味や品質が格段
に向上したそうです。

温泉の貯湯槽

静岡県の田貫湖温泉「休暇
村富士」では、温泉の源泉を
木槽に貯めて利用していま
す。地元の木である天竜杉を
使って作られています。



工場内を見学!

在全国に設置される木槽は、新城工場で木材や金具を加工して各パーツを作ります。設置する現地では、送られてきたパーツを組み立て、木槽を完成させます。

木材は乾燥が大事!

木はたくさんの水分を含んでいるので、そのまま使うと、反ったり変形したりしてしまいます。それを防ぐため、天日で数ヶ月の時間をかけてしっかりと乾燥させます。



木槽作りは職人的な技術も必要なので、これからもっと勉強していきたいです。

木槽の部材となる木の板をカットします。釘や接着剤などは一切使わずに、1枚1枚の板ががっちり組み合わさることで、何十年と一滴の水も漏らさない木槽が完成します。



久保田 晃平さん

中神 利和さん



木に携わる仕事をしたくて入社しました。木槽作りはとても奥が深いです。



木材は乾燥が大事!

木はたくさんの水分を含んでいるので、そのまま使うと、反ったり変形したりしてしまいます。それを防ぐため、天日で数ヶ月の時間をかけてしっかりと乾燥させます。

木槽作りは職的な技術も必要なので、これからもっと勉強していきたいです。

木槽の部材となる木の板をカットします。釘や接着剤などは一切使わずに、1枚1枚の板ががっちり組み合わさることで、何十年と一滴の水も漏らさない木槽が完成します。

木材の「節」の部分はヒビ割れしやすいため、一つ一つドリルで取り除き、空いた穴に同じ木材をつめていきます。水が漏れない木槽を作るためにもとても重要な作業です。





木槽の構造はとてもシンプル。木の板を組み合わせ、周囲を棒状にした金属でがっちりと固定します。木槽の曲面に合わせるため、調整しながら慎重に金属を曲げる加工を行います。

工場やスケジュールの管理をしています。木槽は特殊な仕事ですが、その分やりがいがあります。



柴内 宏太さん

環境に優しく丈夫で長持ち! 今だからこそ木槽に注目してほしい

天然の素材である木は環境に優しく、錆びることがなく、柔軟性があり地震にも強い、とても長持ちする優れた素材です。日本木槽木管では、公共施設を中心に、その地域で採れる木を活用した木槽を設置して、地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素(CO₂)の削減や、国内の林业の活性化、森林保全に貢献しています。



メッセージ

「工場長からみんなに」
MESSAGE



地球と地域の未来をより良いものに

私たちは創業からずっと木を活用して、居心地の良い空間を作る仕事をしてきました。これからも、私たちが暮らす地球の環境のため、みなさんの未来を守るために、自然の資源である木を大切に使っていきたいと思います。私たちの仕事や取り組みを知ってもらえたうれしいです。